

令和6年度広島県予防接種相談支援センター研修会開催要領

〔 令和6年12月23日 〕

広島県健康福祉局健康危機管理課

1 趣旨

本県においては、誰もが安心して定期の予防接種を受けられる環境づくりを目指し、「広島県予防接種相談支援センター」を広島大学病院に委託し開設している。

最近では、新型コロナワクチン、5種混合ワクチン、20価肺炎球菌結合型ワクチン、带状疱疹ワクチンの定期接種化、HPVワクチンキャッチアップ接種の期間延長、ワクチン接種に関わるデジタル化等が進み、ワクチンがより効果的かつ安全に多くの人々の感染症予防・重症化予防に利用されるためには、医療関係者や行政担当者は、ワクチンに関する理解を常に新たにしておく必要がある。また、依然として、定期の予防接種において、健康被害のおそれのある間違い接種も報告されている。

このため、予防接種に関する最新の知識の普及、間違い接種の防止や副反応への対応の啓発を目的として、関係者が一体となって取組を確実に進めるための研修会を開催する。

2 日時及び場所

日時：令和7年2月26日（水）19：00～20：20

場所：広島県医師会館、zoom ウェビナー

3 主催

広島県予防接種相談支援センター、広島県

4 共催

一般社団法人広島県医師会

5 内容

(1) 情報提供「HPVワクチンの接種状況等について」

「新型コロナワクチンについて」

「副反応疑い報告制度、健康被害救済制度について」 (20分)

(2) 講演 (日本医師会生涯教育講座 (1単位) (CC : 7 (医療の質と安全))

予防接種に関する最近の話題について (60分)

川崎市健康安全研究所 参与 岡部 信彦

【座長】 広島県感染症・疾病管理センター長 桑原 正雄

6 対象

医療機関、県ワクチン協会、市町、県保健所 (支所)

7 公開・非公開区分

非公開